

医療安全 実践教育 研究会

テーマ

医療安全を支えるヒトを知る
—医療安全の実践・教育へ
活かすために—

日時

2022年10月16日(日)

10時00分～17時00分
(9時30分 受付開始)

会場

オンライン開催

第10回学術集会

主催：医療安全実践教育研究会

共催：滋慶医療科学大学・大学院

プログラム

■ 開会

■ 大会長講演

「医療安全を支えるヒトを知る
—医療安全の実践・教育へ活かすために—」
滋慶医療科学大学大学院 医療管理学研究科
教授 石松 一真

■ 特別講演

「人工知能時代における医療関係者の役割」
京都大学大学院 情報学研究科 教授 熊田 孝恒

■ 一般演題発表

■ 基調講演

「事故・エラー生起に係る人間の心理・行動特性とは？
—人間は変わる、人間は変わらない—」
大阪大学 名誉教授 臼井 伸之介

■ シンポジウム

レジリエンスエンジニアリング再考

東北大学大学院 工学研究科
准教授 狩川 大輔

滋慶医療科学大学大学院 医療管理学研究科
准教授 岡 耕平

近畿大学病院 安全管理部
教授 辰巳 陽一

■ 閉会の挨拶

医療安全実践教育研究会 代表世話人 和佐 勝史

■ 閉会

実行委員長 岡 耕平

— お問い合わせ —



学校法人大阪滋慶学園

滋慶医療科学大学内

医療安全実践教育研究会 事務局

〒532-0003 大阪市淀川区宮原1-2-8

[TEL] 06-6394-1617 [FAX] 06-6394-1618

[E-mail] info@msers.org [HP] <https://www.msers.org>

医療安全実践教育研究会

Japanese Society for Safety Education Research in Healthcare

ご挨拶(研究会の趣旨)

人工知能、情報通信技術、ビッグデータの利活用など、医療分野における技術革新が進む中、“人間中心”の医療ではヒトの果たすべき役割がますます重要になります。コロナ禍においては、ヒトの柔軟な対応によって医療現場が支えられていることをあらためて実感することとなりました。

そこで第10回学術集会では、「医療安全を支えるヒトを知るー医療安全の実践・教育へ活かすためにー」をテーマに、ヒトの認知・行動という視点から医療安全の問題を考えることにしました。医療従事者、医療安全の実践家や教育者などが一堂に会し、ヒトの認知・行動の特性に関する知識を、どのように医療安全の実践・教育に活かすことができるかを議論する機会にしたいと考えています。研究会での議論が、「失敗を防ぐ」ことはもとより、「成功を増やす」ための一助となれば幸いです。

皆様方の積極的な参加を期待しております。

大会長 石松 一真

【学術集会】 演題登録方法

詳細はホームページ(登録フォーマット)をご覧ください。

演題登録受付期間：2022年6月1日(水)～7月1日(金)

[HP] <https://www.msers.org/>

【学術集会】 参加申し込み方法

学術集会の参加については、当研究会のホームページまたはFAXで、**2022年8月26日(金)**までにお申し込みください。(定員110名、先着順)

* 既に年会費をお支払い頂いている会員様も別途、参加申し込みが必要です。

参加費 会員 無料

(抄録集代含む)

非会員 7,000円(学生 4,000円)

申込み受付後、参加費振込口座をメールにてお知らせいたします。

【会員募集】 研究会入会受付中

特典

- ・学術集会参加費無料
- ・会員専用ホームページ閲覧
- ・学術集会一般演題への応募

年会費

- ・正会員 6,000円
- ・学生会員 3,000円
- ・賛助会員 1口 20,000円
(学術集会参加費2名まで無料)

入会手続はホームページをご覧ください。

【学術集会】 参加申し込み

下記事項を記載の上、ホームページまたはFAX(06-6394-1618)でお申し込みください。

お名前(ふりがな)(必須)

会員 ・ 学生会員 ・ 非会員(○を付けてください)(必須)

勤務先

部署名

職種(必須)

役職

(学生は学校名、学科名、学年を書いてください)

連絡先(必須) 〒

勤務先 ・ ご自宅(○を付けてください)(必須)

電話(必須)

FAX

Eメール(必須)

※ メールを受信設定において、「@msers.org」及び「@juhs.ac.jp」からのメールが受信できるように、設定をしてください。